

厚生労働科学研究費補助金（移植医療基盤整備研究事業）
分担研究報告書

小児の終末期医療の実践に関する研究

研究分担者 多田羅竜平 大阪市立総合医療センター 緩和医療科 部長

研究要旨：

小児医療従事者を対象とした小児緩和ケア教育プログラムを実施してきた経験を基に、
脳死臓器移植のドナー家族と関わる医療者向けの教育プログラムの構築を検討する。

A. 研究目的

脳死臓器移植のドナー家族と関わる医療者向けの教育プログラムの構築を検討する。

B. 研究方法

これまで約10年続けてきた小児医療従事者向けの小児緩和ケア教育プログラムの実践を基に、脳死臓器移植のドナー家族と関わる医療者向けの教育プログラムのモデルを構築する。

（倫理面への配慮）

特に倫理面での配慮を必要とする研究は行っていない。

C. 研究結果

日常診療での経験や現場スタッフからの聞き取りを通じて、脳死臓器移植のドナー家族へのサポート体制が不十分なこと、脳死臓器移植に関わる多職種に対する普及啓発、教育の取り組みの必要性が改めて確認でき、そのニーズに見合った概論のプログラムのモデルを作成した。

D. 考察

小児緩和ケア教育プログラムは全人的なケアを実践するための入門的なプログラムであり、脳死臓器移植のドナー家族へのサポートにも生かされうると考えられた。

E. 結論

小児緩和ケア教育プログラムは脳死臓器移植のドナー家族と関わる医療者に対する教育プログラムを構築する上で様々な点で参考になりうると思われ、今後さらに内容を吟味していくことが望まれる。

F. 健康危険情報

（分担研究報告書には記入せずに、総括研究報告書にまとめて記入）

G. 研究発表

1. 論文発表
なし

2. 学会発表

なし

H. 知的財産権の出願・登録状況
（予定を含む。）

1. 特許取得
なし
2. 実用新案登録
なし
3. その他
なし